

図書館だより ティーンズ版

令和4年秋号

京都市久世ふれあいセンター図書館

今回の「図書館からのおすすめ本」のテーマは、
「シリーズもの、読むならどっち？」です。

読書の秋におすすめするのは、同じ物語世界で、魅力的なキャラクターたちが活躍するシリーズものです。

秋の夜長、シリーズものの制覇にチャレンジしてみてもいいでしょうか？

どちらのシリーズがお好みですか？

① ^も 守り人シリーズ

② ^{ゴシック} GOSICKシリーズ



くぜふれあいこちゃん

選んだら、次のページへGO! →

図書館からのおすすめ本

①

も
守り人
シリーズ

上橋菜穂子
新潮社

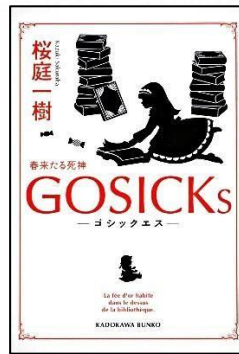
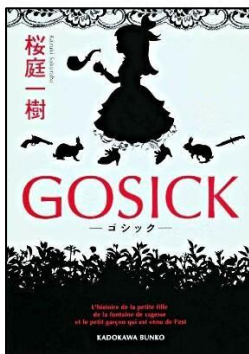


①『精霊の守り人』 ②『闇の守り人』 ③『夢の守り人』 ④『虚空の旅人』
⑤『神の守り人』 ⑥『蒼路の旅人』 ⑦『天と地の守り人』
短編集『流れ行く者』 作品集『炎路を行く者』 外伝『風と行く者』

新ヨゴ皇国に古来より伝わる『建国正史』で「水妖」と呼ばれる魔物。その卵を宿しているために、父帝が放つ暗殺部隊「狩人」から追われる第二皇子チャグムの命は、凄腕の短槍使いバルサに託された。狩人に加えて、卵を狙う怪物ラルンガが二人に迫る！

人間の世界<サグ>と精霊の世界<ナユグ>が重なり合う世界で、バルサとチャグム二人の物語を軸に、各国の王族、聖導師、呪術師、そして<ナユグ>に住まう精霊たちが織りなす異世界ファンタジー。

綾瀬はるか主演のテレビドラマのほか、アニメやコミックでも楽しめるシリーズ。



②

ゴシック
シリーズ

桜庭一樹
KADOKAWA

長編『GOSICK』全8巻、短編集『GOSICKs』全4巻
新大陸編『GOSICK RED』『GOSICK BLUE』『GOSICK PINK』『GOSICK GREEN』

架空の王国ソヴェールの名門寄宿学校「聖マグリット学園」に留学中の久城一弥は、ある殺人事件に巻き込まれたところを、美少女ヴィクトリカの推理によって救われる。科学の「光」とオカルトの「闇」がせめぎ合う1924年のヨーロッパで、ツンデレ美少女と極東からやってきた少年のコンビが密室殺人や人間消失事件の謎に挑むミステリ・シリーズ。

本格ミステリ風味に満ちた読み応え十分の長編『GOSICK』と、ヴィクトリカと一弥の軽妙な掛け合いが楽しめる「日常の謎」系の短編集『GOSICKs』。1931年のニューヨークに舞台を移した『GOSICK RED』から始まる新シリーズが4巻まで刊行されている。

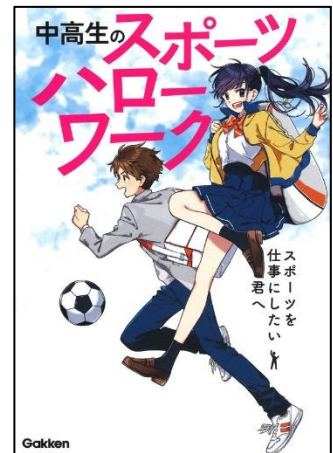
こちらにもコミック、アニメ、ソーシャルゲームなどメディアミックスが展開中。

ティーンズコーナーに入った新しい本

『中高生のスポーツハローワーク』

スポーツを仕事にしたい君へ』 学研プラス

スポーツを仕事にするのはプロのアスリートだけじゃない。通訳、理学療法士、用具製作者などスポーツに関わる70種類の仕事を紹介。



『宝石商リチャード氏の謎鑑定 12 少年と螺鈿筆筒』

辻村 七子／著 集英社

うつく
鬱屈した日々を過ごしていた少年みのるが
出会った男「中田正義」とは誰？
そして古びた洋館に現れる幽霊の正体とは？
TV アニメにもなったシリーズ第3部が開幕！

そのほかにも

- ☆ 『いらっしゃいませ下町和菓子栗丸堂 5』 似鳥 航一／著 KADOKAWA
- ☆ 『バブル BUBBLE』 バブル制作委員会／原作 武田 綾乃／小説 集英社
- ☆ 『この恋が壊れるまで夏が終わらない』 杉井 光／著 新潮社
- ☆ 『最後の晩ごはん 18』 榎野 道流／著 KADOKAWA
- ☆ 『12歳から始めるあがらない技術』 鳥谷 朝代／著 秀和システム
- ☆ 『ヤングケアラーってなんだろう』 澁谷 智子／著 筑摩書房
- ☆ 『中学生から知りたいウクライナのこと』 小山 哲、藤原 辰史／著 ミシマ社

などなど、新しい本がたくさん入っています！

京都市久世ふれあいセンター図書館



■開館時間

平日（木曜除く）・土曜・日曜・祝日：午前9時30分～午後5時

木曜：午前11時30分～午後7時（祝日除く）

※児童だけの利用は午後5時まで

■休館日

毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌平日）、年末年始

住所：〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階

電話：075-931-0035 FAX：075-931-0026



久世ふれあいセンター図書館
←ホームページはこちら

ホームページも見てね！



パスワードの登録はお済みですか？

図書館カードをお持ちの方は、パスワードを登録していれば、ご自宅のパソコンやスマートフォンからも予約や延長をしていただくことができます。

詳しくは、図書館のカウンターにて職員にお尋ねください。